

平成17年度

決算報告書

自 平成17年4月1日  
至 平成18年3月31日

国立大学法人神戸大学

## 平成17年度 決算報告書

国立大学法人神戸大学

(単位:百万円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差 額 (決算 - 予算)	備 考
収入				
運営費交付金	24,050	24,050	-	
施設整備費補助金	644	670	26	(注1)
施設整備資金貸付金償還時補助金	1,908	5,723	3,815	(注2)
補助金等収入	-	301	301	(注3)
国立大学財務・経営センター施設費交付金	87	87	-	
自己収入	26,902	28,484	1,582	
授業料、入学金及び検定料収入	9,873	9,978	105	(注4)
附属病院収入	16,648	18,186	1,538	(注5)
雑収入	381	320	61	(注6)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	2,687	3,579	892	(注7)
長期借入金	210	210	-	
貸付回収金	-	28	28	
承継剰余金	-	130	130	(注8)
目的積立金取崩	-	-	-	
計	56,488	63,262	6,774	
支出				
業務費	44,388	44,819	431	(注9)
教育研究経費	29,437	26,397	3,040	
診療経費	14,951	18,422	3,471	
一般管理費	3,235	2,972	263	(注10)
施設整備費	941	967	26	(注11)
補助金等	-	301	301	(注12)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	2,687	3,408	721	(注13)
貸付金	-	27	27	
長期借入金償還金	5,237	9,047	3,810	(注14)
承継剰余金	-	130	130	(注15)
計	56,488	61,671	5,183	
収入 - 支出	0	1,591	1,591	

## 予算と決算の差異について

- (注1)施設整備費補助金については、平成17年度補正予算が措置されたため、予算額に比して26百万円多額となっています。
- (注2)施設整備資金償還時補助金については、平成17年度補正予算により繰上げ償還を行ったため、予算額に比して決算額が3,815百万円多額となっています。
- (注3)補助金等収入については、予算段階では予定していなかった機関補助である補助金等について計上したため、予算額に比して決算額が301百万円多額となっています。
- (注4)授業料、入学金及び検定料収入については、主として検定料収入の増加及び休学者の減少により予算額に比して決算額が105百万円多額となっています。
- (注5)附属病院収入については、病床稼働率の向上、外来患者数の増加及び診療単価の上昇等により、予算額に比して決算額が1,538百万円多額となっています。
- (注6)雑収入については、予算段階では計上していた承継剰余金を別掲したため予算金額に比して決算額が180百万円少額となっています。また、学校財産貸付料及び農場収入等の増収により、予算額に比して決算額が120百万円多額となっています。
- (注7)産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、外部資金の獲得に努め産学連携等研究収入で635百万円、寄附金収入で245百万円予算額に比して決算額が多額となっています。
- (注8)承継剰余金については、(注6)に示した理由により、予算額に比して決算額が130百万円多額となっています。
- (注9)業務費のうち診療経費については、医師給与及び退職給付等2,536百万円を、予算額においては教育研究経費で積算していたため、また、(注5)に示した理由により、予算額に比して決算額が3,471百万円多額となっています。教育研究経費については、上記理由に加え、退職給付の減少により、予算額に比して決算額が3,040百万円少額となっています。
- (注10)一般管理費については、予算段階では計上していた承継剰余金を別掲したため、予算額に比して決算額が180百万円少額となっています。また、上記理由に加え、経費の節減に努めたため、予算額に比して決算額が87百万円少額となっています。
- (注11)施設整備費については、(注1)に示した理由により、予算額に比して決算額が26百万円多額となっています。
- (注12)補助金等については、(注3)に示した理由により、予算額に比して決算額が301百万円多額となっています。
- (注13)産学連携等研究経費及び寄附金事業費等については、(注7)に示した理由等により、予算額に比して決算額が721百万円多額となっています。
- (注14)長期借入金償還金については、(注2)に示した理由等により、予算額に比して決算額が3,810百万円多額となっています。
- (注15)承継剰余金については、(注8)に示した理由により、予算額に比して決算額が130百万円多額となっています。